

急変だ！緊急コールで即座に集合！！

【背景】超音波検査は常に患者さんと接する検査であり、患者急変にいつ遭遇するかはわかりません。また、自信をもって患者急変に対応できる技師は少ないのではないのでしょうか。当院では、スタッフが多くいるエリアとつながる検査室の他、離れた検査室がいくつか存在しており、技師1人に対応する場合があります。しかし、多少の時間を要したり、即座に複数人数に知らせることは困難でした。

【使用方法】画像1の赤いボタンを押すと、画像2の該当場所のランプが光ります。場所を確認後、警報停止、警報復帰の順で押し、再び使用可能となります。

【使用経験】設置後、検査終了後に意識消失した患者さんがおり、緊急コールを使用し即座に複数人での対応ができ、Metコールとなりました。まだ使用経験はありませんが、コードホワイトなどでも有効と考えています。



画像1：エコー室ベッド頭上の緊急コール



画像2：スタッフルームの緊急コール盤